

孤独・孤立死の対応と課題 ―高齢者、障害者、被災者を中心に―

とき： 2012 年 6 月 16 日（土）14 時－16 時 30 分（予定）

ところ： 弘前大学人文学部 4 階多目的ホール

開催趣旨：

昨今、孤独・孤立死の訃報が相次いで報じられています。この学習会・ミニシンポジウムでは、高齢者、障害者、被災者を中心とする孤独・孤立死の対応と課題について、関連の講話を踏まえ、意見交換を行いたく考えます。奮ってのご参加をお願いいたします。

進行予定：

第一部 講話

- ・ 神照文（ほっとハウス JIN）「高齢者の疾病予防と見守り」
- ・ 西村愛（青森県立保健大学）「障害者家族の孤独死から考える―多問題化に対応するアウトリーチセンターの必要性―」
- ・ 飯考行（弘前大学）「東日本大震災後の被災者の生活環境」

（休憩）

第二部 意見交換

*参加費、事前申し込み不要

*同日 13 時より、同会場にて青森家庭少年問題研究会 2012 年度総会が開催されます。

*学習会終了後、17 時頃より、同会場にてミニ懇親会が開催されます（社会人会費千円）。

問い合わせ：青森家庭少年問題研究会事務局 飯（いい）まで（電話 0172-39-3958）

研究会ウェブサイト：<http://www.saibanhou.com/aomorishonen.html>